平成23年3月期
決算短信補足説明資料

CUBE SYSTEM
株式会社キューブシステム

平成23年4月28日

平成23年3月期　決算業績概況（連結）

CUBE SYSTEM

I can do "IT" right

【目次】

Ⅰ.	連結財務諸表	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
Ⅱ.	主要な経営指標の推移	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
Ⅲ.	品目・業種別業況	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
Ⅳ.	主要顧客別売上高推移	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
Ⅴ.	経営トピックス	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
Ⅵ.	通期業績見通し	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17

Ⅰ－1．連結損益計算書　概要

連結業績　売上高・経常利益ともに堅調に推移

◆　金融業及び製造業向けシステムインテグレーション・サービスの売上増

	22/3	23/3	増減	前期比
売上高	8,705	9,165	＋460	105.3%
営業利益	636	662	＋25	104.0%
営業利益率	7.3%	7.2%		
経常利益	660	671	＋11	101.8%
経常利益率	7.6%	7.3%		
当期純利益	348	208	△140	59.6%
当期純利益率	4.0%	2.3%		

（ 単位：百万円 ）

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

（単位:百万円）

区分＼期別	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	前期比
売上高	7,923	8,109	8,506	8,705	9,165	105.3%
売上原価	6,597	6,627	7,001	7,252	7,637	105.3%
売上総利益	1,326 (16.7%)	1,481 (18.3%)	1,505 (17.7%)	1,453 (16.7%)	1,528 (16.7%)	105.2%
販売費及び一般管理費	736	836	853	816	866	106.1%
営業利益	589 (7.4%)	644 (8.0%)	651 (7.7%)	636 (7.3%)	662 (7.2%)	104.0%
経常利益	583 (7.4%)	642 (7.9%)	597 (7.0%)	660 (7.6%)	671 (7.3%)	101.8%
当期純利益	323 (4.1%)	342 (4.2%)	307 (3.6%)	348 (4.0%)	208 (2.3%)	59.6%

※ 括弧内の数字は売上高に対する各々の利益率を表しております。

要因分析

［ 売上高 ］　生命保険会社及び銀行向け案件等の金融業、オフィス用品総合メーカー向け案件等の製造業を中心に堅調に推移

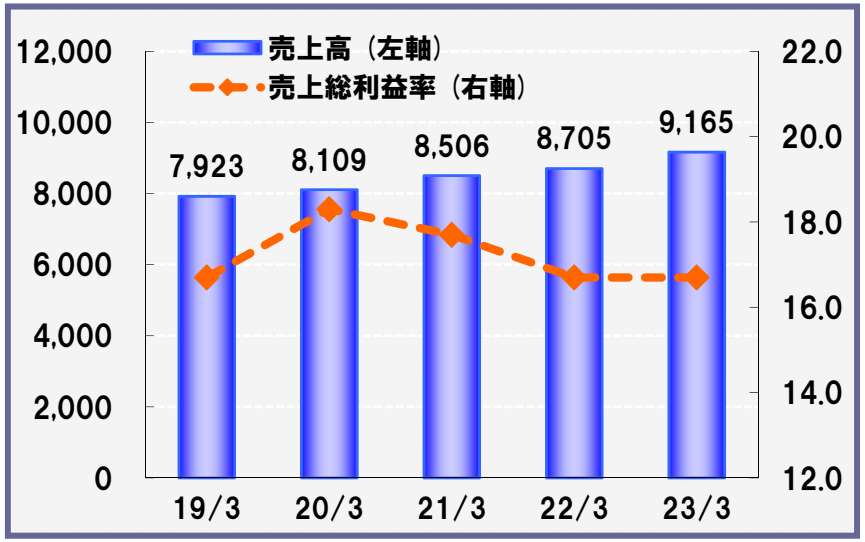
［ 売上総利益 ］　売上高増加による前期比増加

［ 当期純利益 ］　年金制度移行に伴う過去勤務債務210百万円を特別損失に計上

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

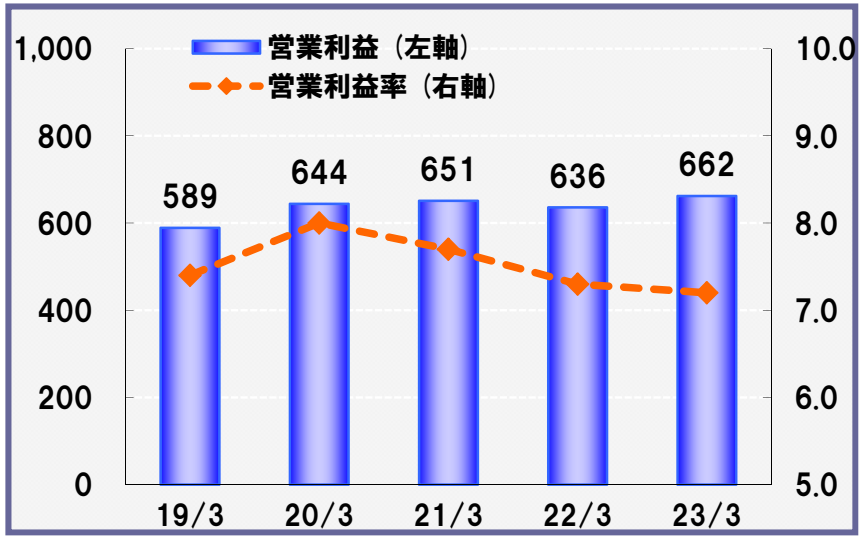
■ 売上高

（単位:百万円，%）



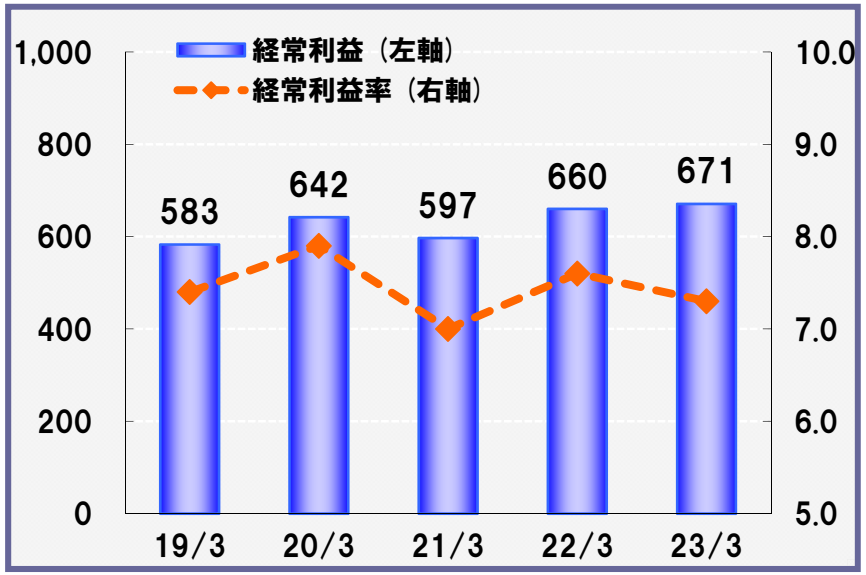
■ 営業利益

（単位:百万円，%）



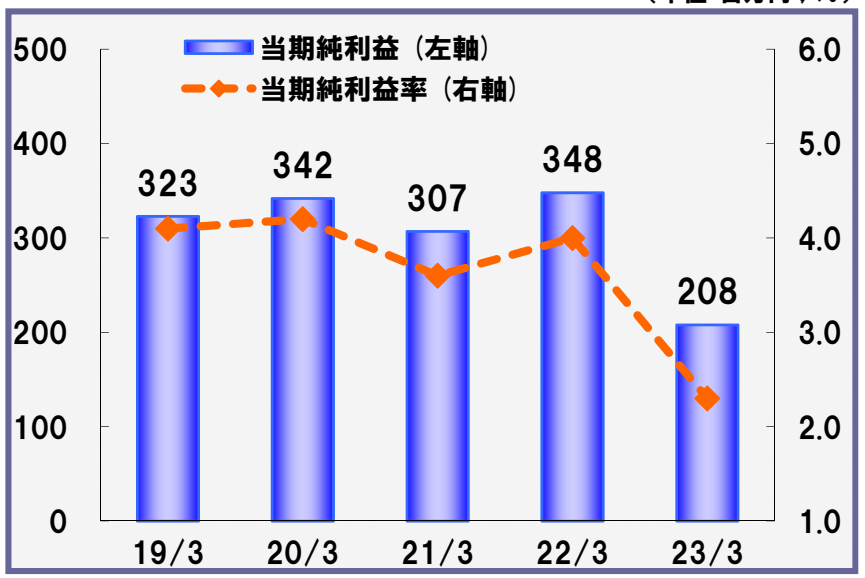
■ 経常利益

（単位:百万円，%）



■ 当期純利益

（単位:百万円，%）



Ⅰ-2. 連結貸借対照表（資産の部）概要

（単位:百万円）

区分＼期別	22/3	23/3	前期比増減
流動資産	4,333	4,687	＋ 354
現金及び預金	1,888	2,545	＋ 657
売掛金	1,841	1,538	△ 302
有価証券	400	350	△ 50
その他	202	252	＋ 49
固定資産	1,157	993	△ 163
有形固定資産	95	101	＋ 5
無形固定資産	3	3	△ 0
投資その他の資産	1,057	888	△ 169
資産合計	5,490	5,680	＋ 190

● 要因分析

［ 流動資産 ］
売掛金の回収及び金融商品の売却・償還に伴う現金及び預金の増加(前期比増減＋657百万円)

Ⅰ-2. 連結貸借対照表（負債純資産の部）概要

（単位:百万円）

区分＼期別	22/3	23/3	前期比増減
流動負債	1,331	1,325	△ 5
買掛金	407	397	△ 9
短期借入金	280	280	－
その他	643	647	＋ 4
固定負債	236	424	＋ 188
負債合計	1,567	1,750	＋ 182
株主資本	3,874	3,904	＋ 30
評価・換算差額等	31	6	△ 25
少数株主持分	16	18	＋ 2
純資産合計	3,922	3,930	＋ 7
負債純資産合計	5,490	5,680	＋ 190

● 要因分析

［ 固定負債 ］
年金制度移行に伴う退職給付引当金の増加(前期比増減＋137百万円)

Ⅰ-3. 連結キャッシュ・フロー計算書　概要

(単位:百万円)

区分＼期別	22/3	23/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	283	622
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1	309
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 144	△ 173
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	△ 1
現金及び現金同等物の増減額	135	757
現金及び現金同等物の期首残高	1,482	1,618
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,618	2,375

要因分析

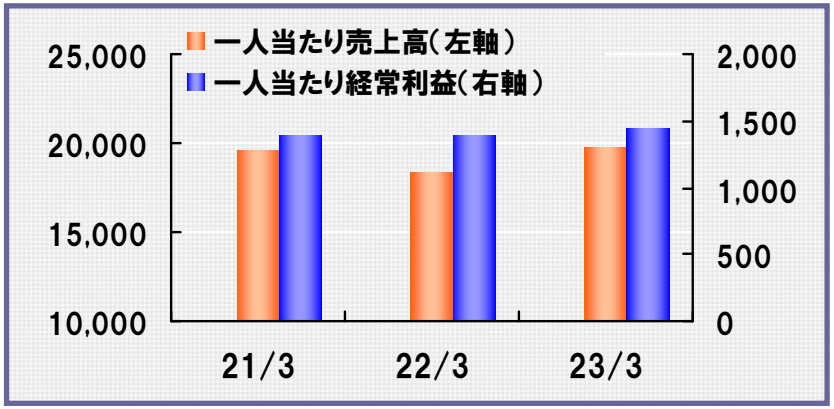
[　営業活動によるキャッシュ・フロー　]
税金等調整前当期純利益の計上額420百万円及び売上債権の減少額302百万円による資金増加
[　投資活動によるキャッシュ・フロー　]
有価証券の償還による収入150百万円及び定期預金の払戻しによる収入100百万円、
投資有価証券の売却による収入90百万円の資金増加
[　財務活動によるキャッシュ・フロー　]
配当金の支払額126百万円による資金減少

Ⅱ. 主要な経営指標の推移

（注）　一人当たり売上高・一人当たり経常利益には海外子会社の従業員数を含んでおりません。

■ 一人当たり売上高・経常利益

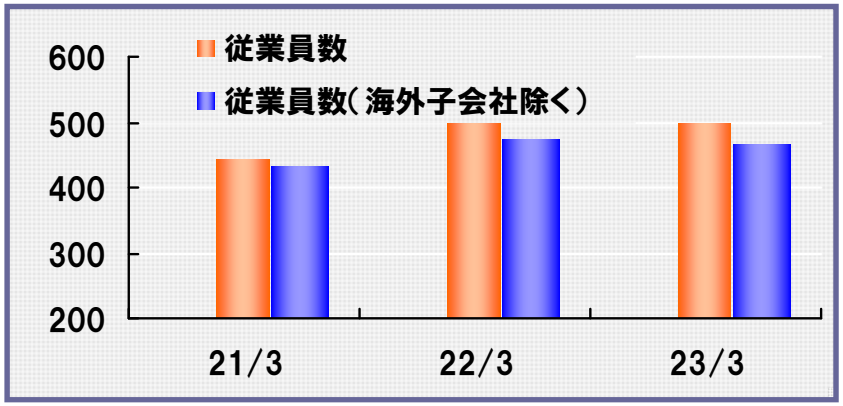
（単位:千円 ）



	21/3	22/3	23/3
一人当たり売上高	19,646	18,405	19,669
一人当たり経常利益	1,379	1,395	1,442

■ 従業員数推移

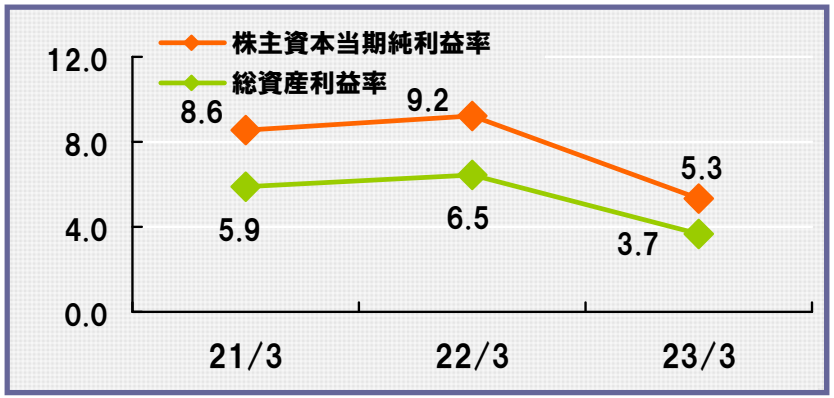
（単位:人 ）



	21/3	22/3	23/3
従業員数	442	501	498
従業員数(海外子会社除く)	433	473	466

■ 株主資本当期純利益率・総資産利益率

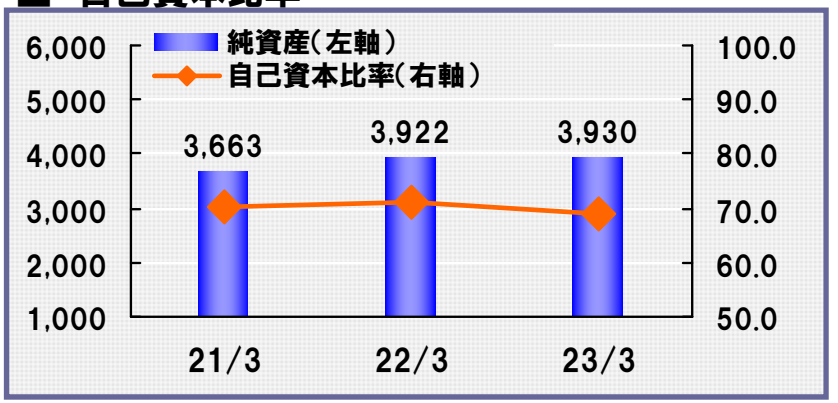
（単位:%）



	21/3	22/3	23/3
株主資本当期純利益率	8.6	9.2	5.3
総資産利益率	5.9	6.5	3.7

■ 自己資本比率

（単位:百万円，%）



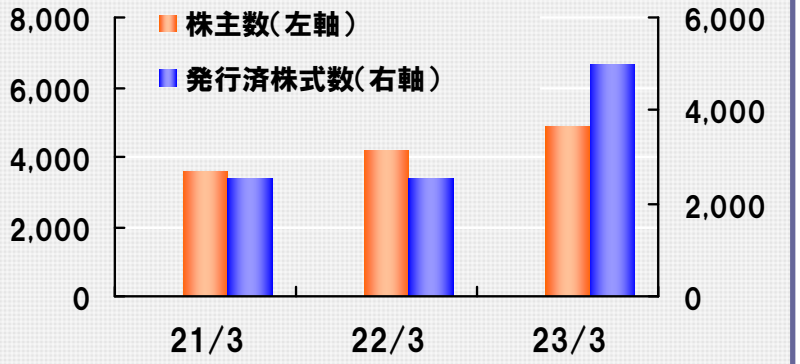
	21/3	22/3	23/3
純資産	3,663	3,922	3,930
自己資本比率	70.1	71.1	68.9

Ⅱ. 主要な経営指標の推移

（注）・発行済株式数には自己株式は含まれておりません。
・平成22年3月期の株価は、1:2の株式分割に伴う権利落ち後の株価を2倍して算出しております。
・平成23年3月期の株価は、1:1.5の株式分割に伴う権利落ち後の株価を1.5倍して算出しております。

■ 株主数・発行済株式数

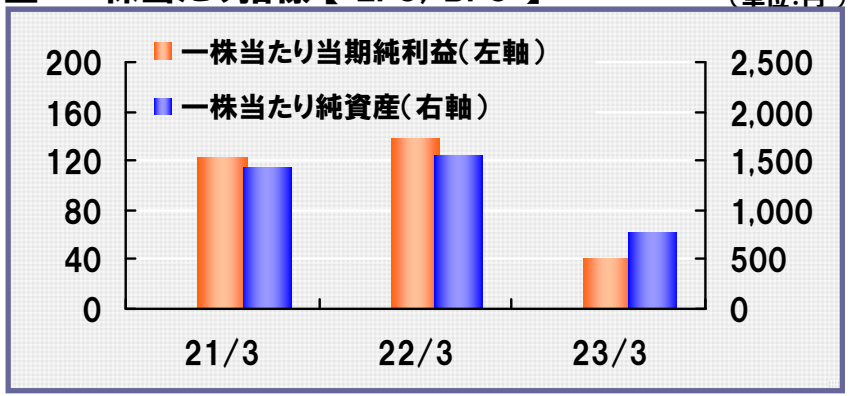
（単位:人，千株）



	21/3	22/3	23/3
株主数	3,614	4,205	4,860
発行済株式数	2,533	2,533	5,000

■ 一株当たり指標【 EPS, BPS 】

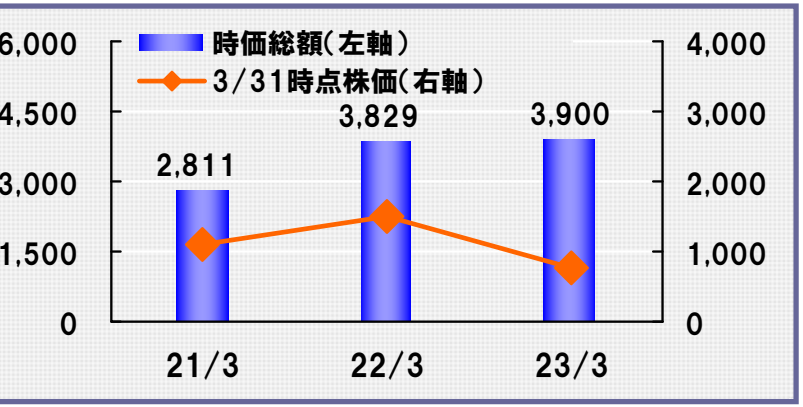
（単位:円）



	21/3	22/3	23/3
一株当たり当期純利益	121.44	137.73	41.36
一株当たり純資産	1,441	1,542	782

■ 時価総額・株価

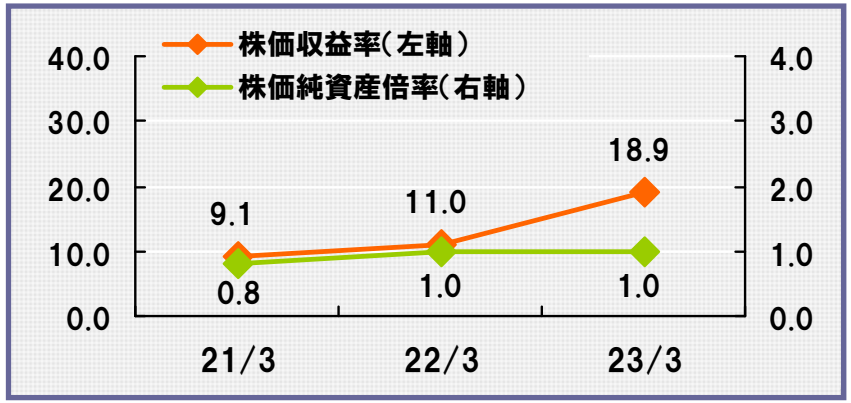
（単位:百万円，円）



	21/3	22/3	23/3
時価総額	2,811	3,829	3,972
株価	1,110	1,512	780

■ 株価収益率・株価純資産倍率

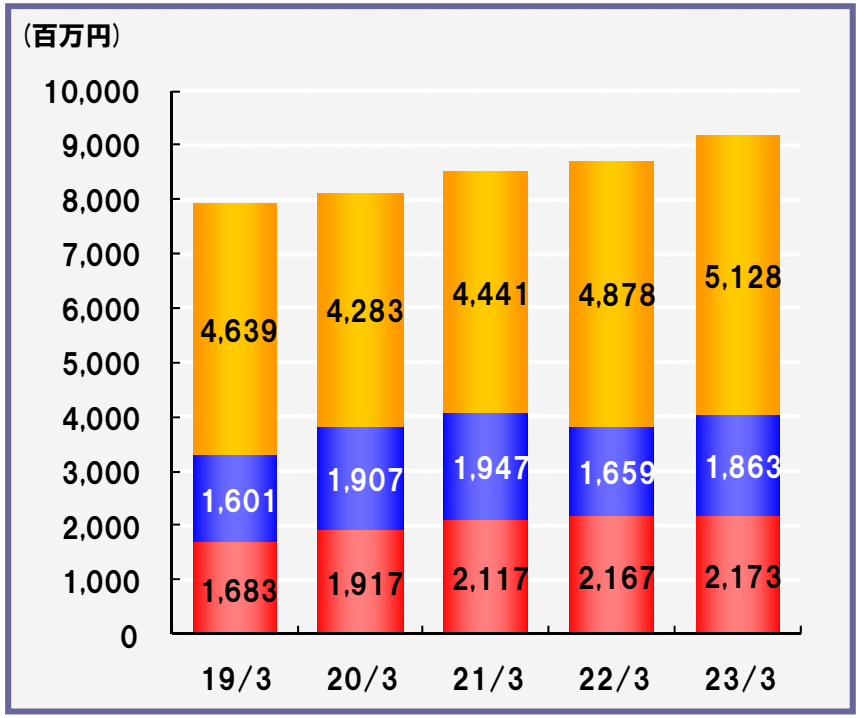
（単位:倍）



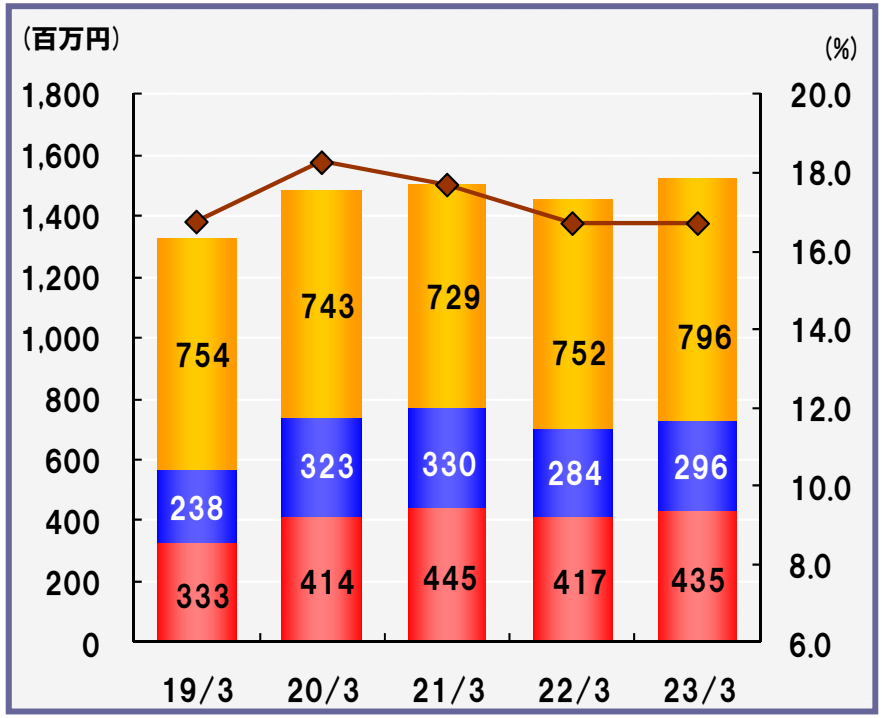
	21/3	22/3	23/3
株価収益率	9.1	11.0	18.9
株価純資産倍率	0.8	1.0	1.0

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ 品目(サービス)別売上高推移



■ 品目(サービス)別売上総利益推移

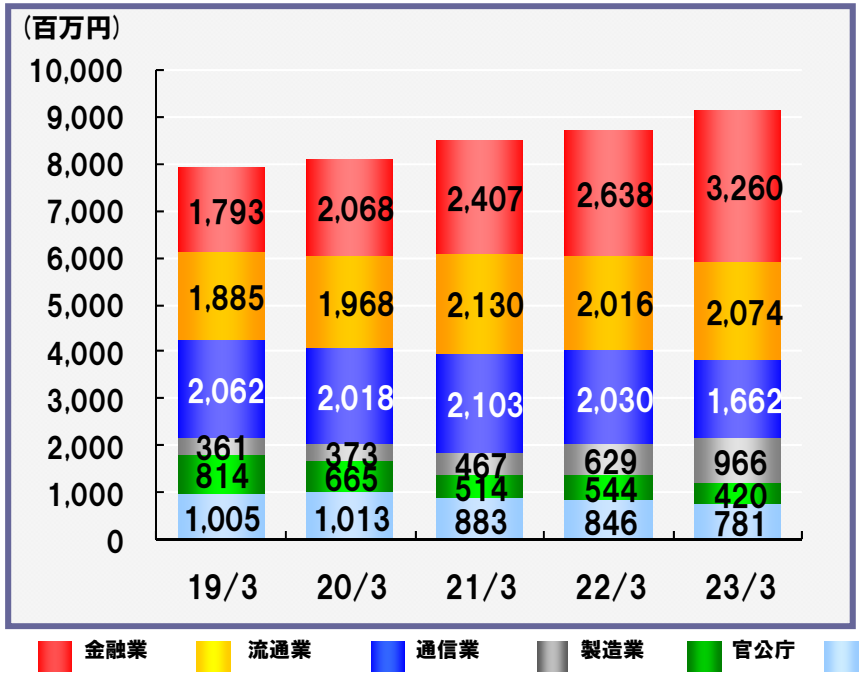


(単位：百万円)

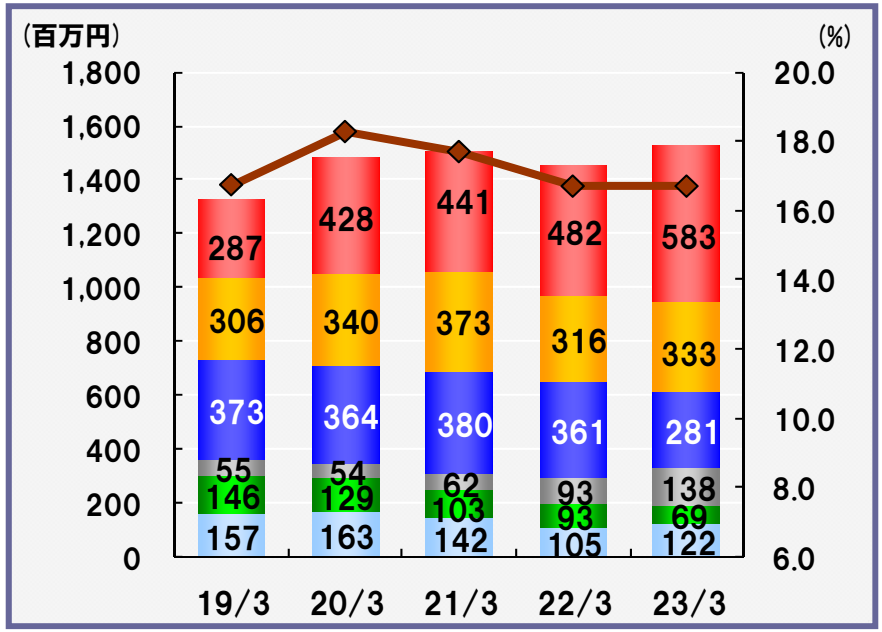
区分 / 品目(サービス)	売上高	前期比	売上総利益	前期比	売上総利益率
システムインテグレーション	5,128	105.1%	796	105.9%	15.5%
システムアウトソーシング	1,863	112.3%	296	104.4%	15.9%
プロフェッショナル	2,173	100.3%	435	104.4%	20.0%
システムソリューション(合計)	9,165	105.3%	1,528	105.2%	16.7%

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ 業種別売上高推移



■ 業種別売上総利益推移



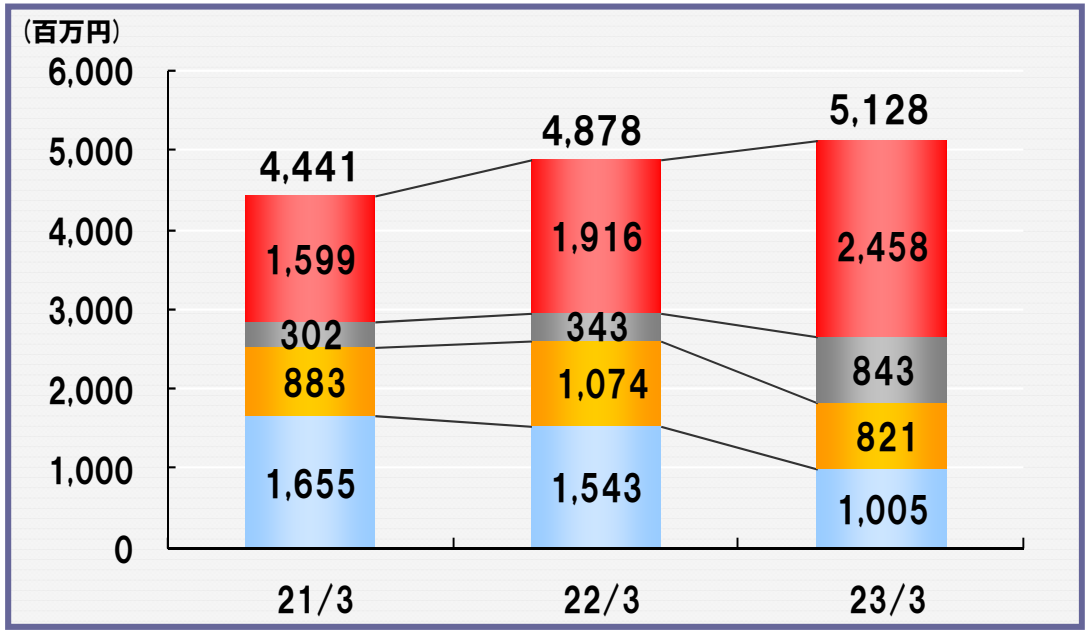
(単位：百万円)

業種＼区分	売上高	前期比	売上総利益	前期比	売上総利益率
金　融　業	3,260	123.6%	583	120.9%	17.9%
流　通　業	2,074	102.9%	333	105.3%	16.1%
通　信　業	1,662	81.9%	281	77.8%	16.9%
製　造　業	966	153.6%	138	148.9%	14.4%
官　公　庁	420	77.3%	69	73.9%	16.4%
そ　の　他	781	92.3%	122	115.7%	15.6%
合計	9,165	105.3%	1,528	105.2%	16.7%

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ システムインテグレーション・サービス(SIS)の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～売上高・利益ともに拡大～

- 金融業における生命保険会社向け・銀行向け開発案件の拡大
- 製造業におけるオフィス用品総合メーカー向け案件の拡大
- 流通業における総合スーパー向け案件の縮小

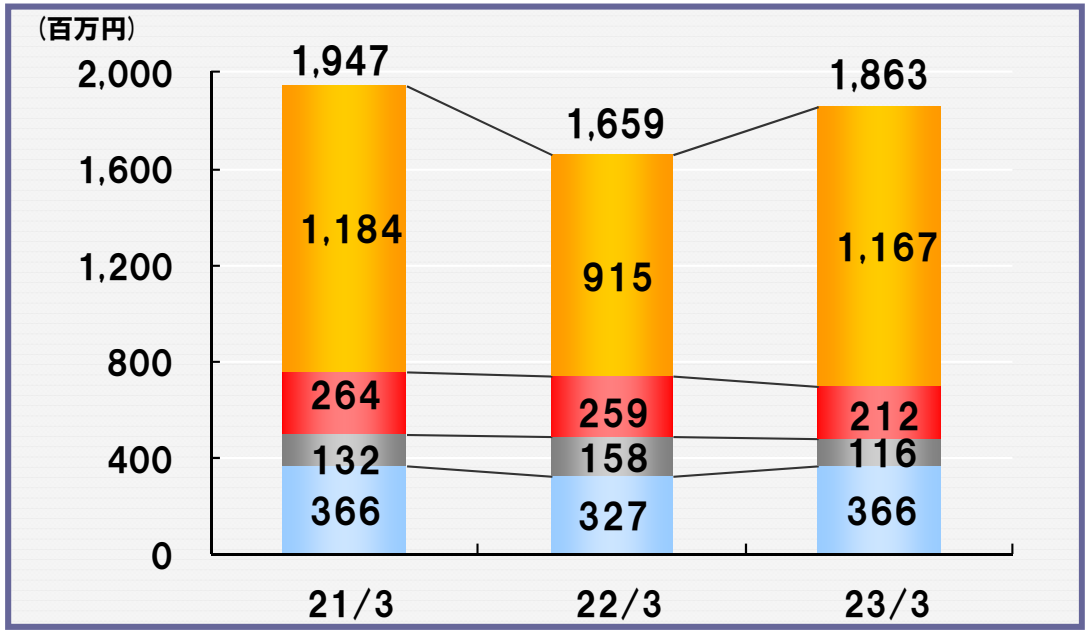
（単位：百万円）

業種＼区分	売上高	前期比	売上総利益	前期比	売上総利益率
金融業	2,458	128.2%	432	128.8%	17.6%
製造業	843	245.6%	116	229.5%	13.8%
流通業	821	76.5%	118	81.5%	14.5%
その他	1,005	65.2%	128	58.6%	12.8%
小計	5,128	105.1%	796	105.9%	15.5%

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ システムアウトソーシング・サービス(SOS)の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～売上高・利益ともに拡大～

・流通業における総合スーパー向け維持案件の拡大

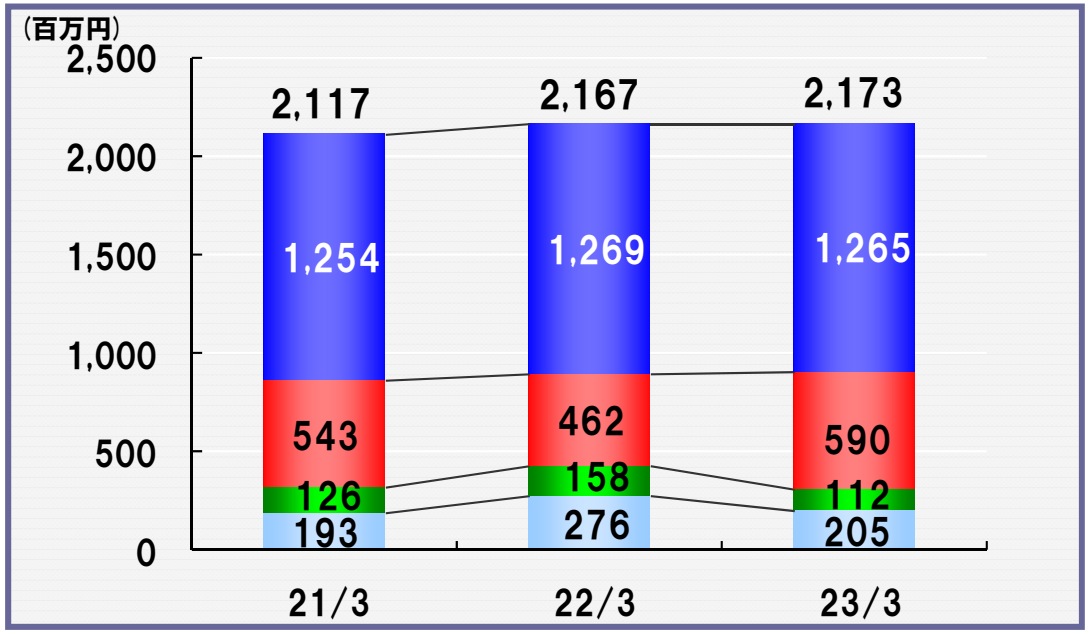
（単位：百万円）

業種＼区分	売上高	前期比	売上総利益	前期比	売上総利益率
流通業	1,167	127.6%	185	112.4%	15.9%
金融業	212	81.9%	32	62.5%	15.3%
製造業	116	73.8%	21	88.4%	18.5%
その他	366	112.0%	56	133.8%	15.4%
小計	1,863	112.3%	296	104.4%	15.9%

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ プロフェッショナル・サービス(ProS)の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～売上高・利益ともに堅調に推移～

・金融業における信販会社向け案件および銀行向け案件の拡大

（単位：百万円）

業種＼区分	売上高	前期比	売上総利益	前期比	売上総利益率
通信業	1,265	99.7%	244	94.2%	19.3%
金融業	590	127.6%	118	125.0%	20.0%
官公庁	112	71.4%	23	90.9%	20.8%
その他	205	74.1%	49	132.0%	24.0%
小計	2,173	100.3%	435	104.4%	20.0%

Ⅳ. 主要顧客別売上高推移

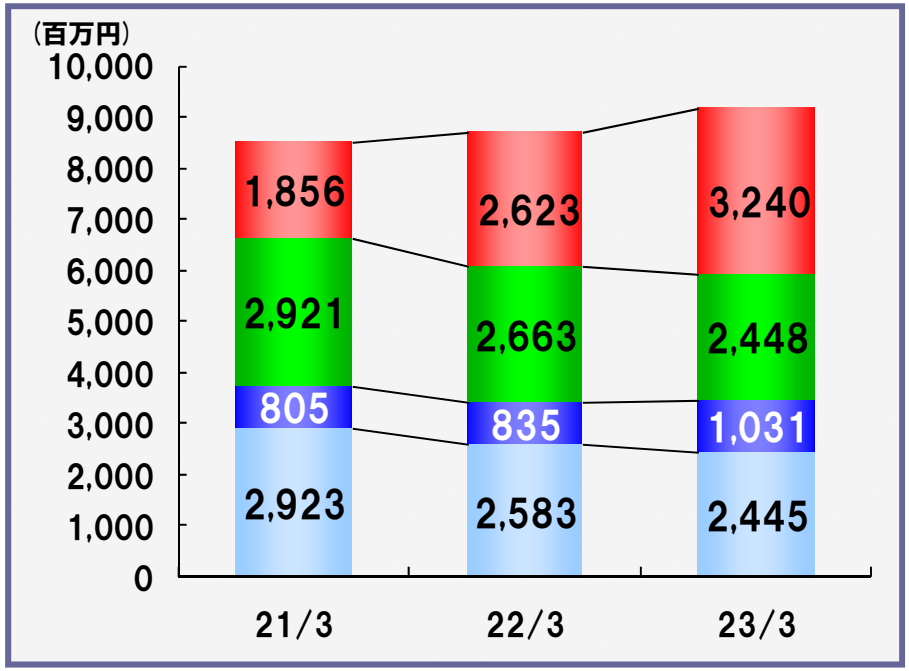
（単位：百万円 ）

期別 / 顧客	21/3	22/3	23/3		
			金額	構成比	前期比
野村総合研究所	1,612	2,266	2,832	30.9%	125.0%
富士通	1,827	1,743	1,558	17.0%	89.4%
みずほ情報総研	805	835	1,031	11.3%	123.4%
イオンアイビス	525	425	597	6.5%	140.4%
NRIネットコム	244	356	408	4.5%	114.5%
富士通アドバンストソリューションズ	377	187	284	3.1%	151.3%
富士通ディフェンスシステムエンジニアリング	286	325	217	2.4%	66.7%
HBA	255	242	175	1.9%	72.3%
日本情報通信開発	151	157	165	1.8%	105.0%
日本電気	81	169	161	1.8%	95.3%

Ⅳ. 主要顧客別売上高推移

■ 顧客グループ会社（上位3社）の取引推移

○ 売上高の推移



○ 売上高概況

～各グループとも堅調に推移～

・NRIグループにおいて、金融業及び製造業向けSISが増加。

・富士通グループにおいて、官公庁向け及び通信業向けSISが減少。

・みずほグループにおいて、SIS及びProSが増加。

（単位：百万円）

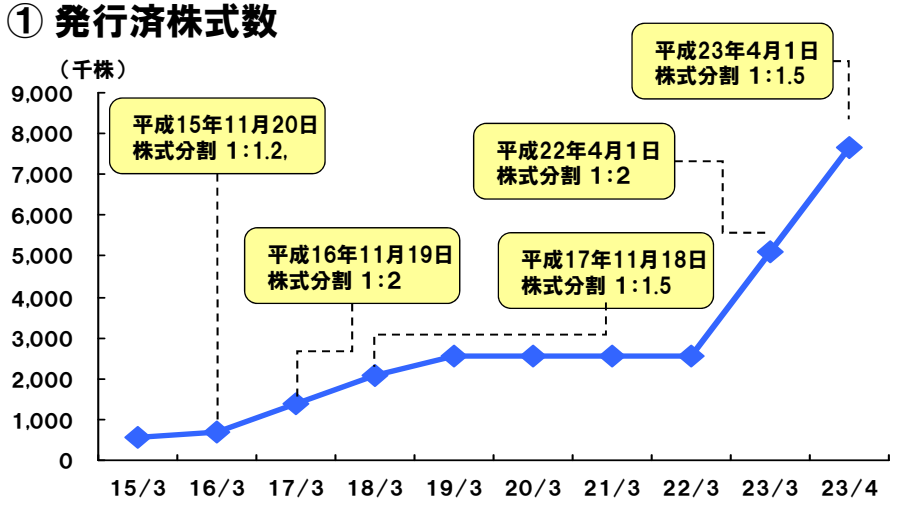
顧客＼期別	22/3		23/3		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前期比
NRIグループ	2,623	30.1%	**3,240**	35.4%	123.6%
富士通グループ	2,663	30.6%	**2,448**	26.7%	91.9%
みずほグループ	835	9.6%	**1,031**	11.3%	123.4%
グループ3社合計	6,121	70.3%	**6,720**	73.3%	109.8%

Ⅴ. 経営トピックス

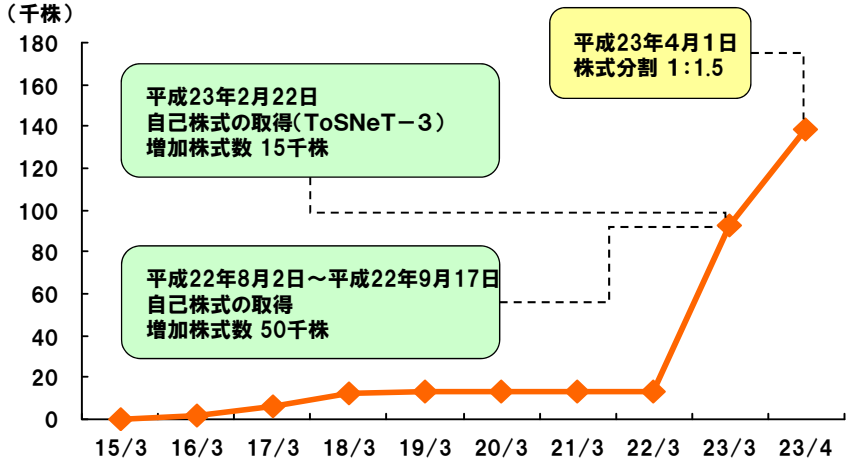
■ 株式分割の実施

株主・投資家の皆様にとってより投資しやすい環境を整えるため、平成23年4月1日付をもって、普通株式1株につき1.5株の割合で株式分割を実施しております。なお、今回の株式分割により、当社が発行する株式の総数は、7,639,920株となりました。

① 発行済株式数



② 機動的な資本政策遂行の為、自己株式取得の実施



株式分割の推移

株式数 ＼ 実施日	平成15年11月20日	平成16年11月19日	平成17年11月18日	平成22年4月1日	平成23年4月1日 ※
株式分割の割合	1：1.2	1：2	1：1.5	1：2	1：1.5
分割による増加発行済株式数（千株）	116	698	698	2,546	2,546
分割後の発行済株式数（千株）	698	1,397	2,096	5,093	7,639
分割後の自己株式数（千株）	1	6	12	92	138

※ 平成23年3月31日最終の株主名簿に記載又は記録された株主様の所有株式数を、1株につき1.5株の割合をもって分割しております。

Ⅵ. 通期業績見通し

（単位：百万円）

区分＼期別	23/3（実績）	24/3（見通し）	増減	前期比
売上高	9,165	9,300	＋ 135	101.5%
営業利益	662	665	＋ 3	100.4%
営業利益率	7.2%	7.2%		
経常利益	671	675	＋ 4	100.5%
経常利益率	7.3%	7.3%		
当期純利益	208	350	＋ 142	168.2%
当期純利益率	2.3%	3.8%		

当期業績見通し

平成23年3月期決算は、概ね計画通りに推移しました。
来期におきましても、主要3業種を中心とした継続案件が引き続き堅調に推移することが見込まれます。

Ⅵ. 通期業績見通し

■ マーケット別売上高見通し

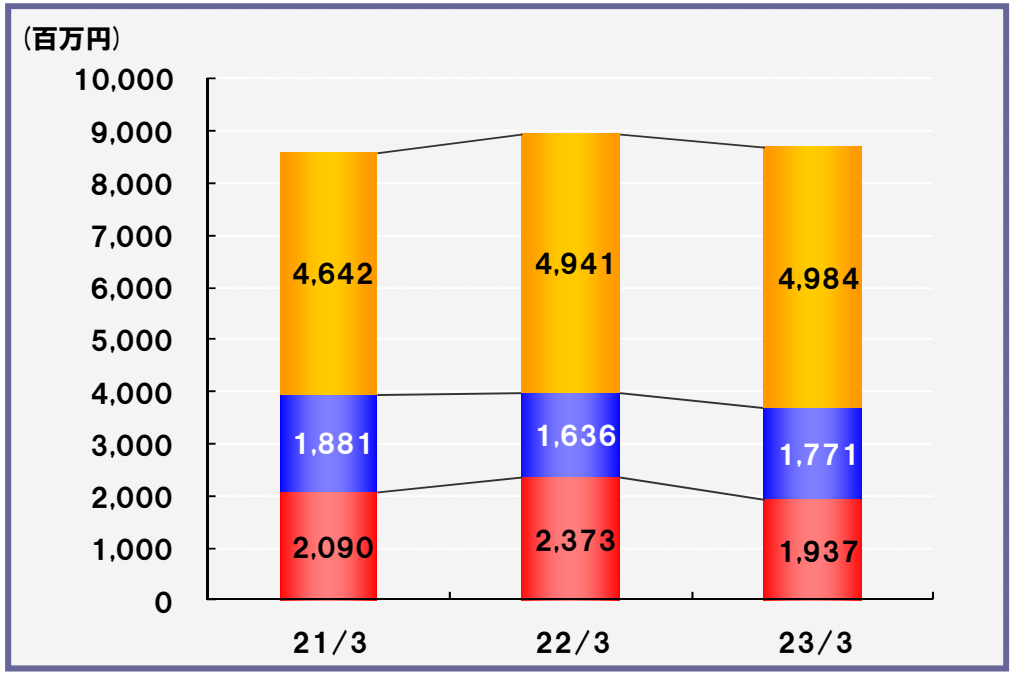
(単位:百万円)

品目	業種	23/3 実績	24/3 見通し	要因
SIS	金融業	2,458	2,900	銀行・保険案件が順調に推移
	製造業	843	330	オフィス用品総合メーカー案件の開発はエンハンスに移行のため縮小
	流通業	821	1,060	スーパーマーケット向け案件の拡大
	その他	1,005	910	
小計		5,128	5,200	
SOS	流通業	1,167	1,050	オフサイトエンハンスは順調に推移
	金融業	212	210	取引所運用案件が順調に推移
	製造業	116	300	オフィス用品総合メーカー案件がエンハンス移行のため拡大
	その他	366	340	
小計		1,863	1,900	
ProS	通信業	1,265	1,320	電気通信事業者向け案件の拡大
	金融業	590	510	銀行向け案件の縮小
	官公庁	112	140	インフラ構築サービスは継続推移
	その他	205	230	
小計		2,173	2,200	
合計		9,165	9,300	

Ⅵ. 通期業績見通し

■品目別受注状況

○ 受注高の推移



○ 受注の動向

～受注高が横ばいにて推移～

システムインテグレーション・サービスにおける生命保険会社向け及びオフィス用品総合メーカー向け案件が拡大いたしました。

また、アウトソーシング・サービスにおける総合スーパー向け維持案件が拡大いたしました。

プロフェッショナル・サービスにおける銀行向け向け案件の受注が縮小いたしました。

(単位：百万円)

品目＼期別	22/3		23/3			
	受注高	受注残高	受注高	前期比	受注残高	前期比
システムインテグレーション	4,941	1,381	4,984	100.9%	1,237	89.6%
システムアウトソーシング	1,636	470	1,771	108.3%	378	80.5%
プロフェッショナル	2,373	625	1,937	81.6%	388	62.1%
システムソリューション（合計）	8,950	2,477	8,693	97.1%	2,004	80.9%

CUBE SYSTEM

株式会社キューブシステム

http://www.cubesystem.co.jp

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

そのため、様々な外部的要因の影響等により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性を多分に含んでいることをご承知おき下さい。